

農園体験が始まってから早や2ヶ月、園内看板前にある「カンゾウ」の花がオレンジ色の花を咲かせ、競うように「向日葵」が農園に大輪の花を咲かせています。

今年の関東地方の梅雨入りは6月7日でほぼ平年並み、その後定期的な雨が農園の土を潤してくれました。

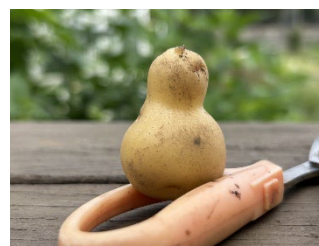
その結果、去年はあまり収穫できなかった「つる無しインゲン」が多く収穫できました。



収穫されたサヤインゲン



左が正常、右がダルマ状の芋



ヒヨコ・・・？

農園で作付けした「ジャガイモ」も豊作でありましたが、収穫した芋の形が面白いものを多く見かけました。これはジャガイモが生育していく過程でのストレスが原因で高温や乾燥すると多く見られる現象です。

7月から園内のブルーベリーの収穫が始まり、5月の晴天と6月の梅雨入り後の雨のおかげで実が大きく甘いものが多かったです。例年ですが「イラガ」を見つけては除去する作業を行っており、今年は発生初期の段階で幼虫を駆除でき、ここまで刺された学生はいません。

園内にはさまざまな果樹もありますが、毛虫類には注意してください。

見かけない「カミキリムシ類」が園内にいましたので写真を撮りました。調べてみると「ラーミカミキリ」といい生息域はインドシナ半島、中国、台湾で江戸時代に侵入してきたということです。背中模様がパンダみたいですね。



ラーミカミキリの様子